

第3回社会教育委員会議 グループワークまとめ

【テーマ1】 <u>中高生の子どもに大人がどう関わると子どもの人生をより良くできるか</u>	
大川委員、小間物委員、 七澤委員、室田委員	有元副議長、柿沼委員、 菊池委員、石崎委員
地域の受け皿が必要 ↓ 社会構造の不備	子どもと大人の関わりから、双方向的に変化 ↓ 再生産の螺旋＝社会参加の維持が可能
【テーマ2】 <u>今の社会構造の中で一歩踏み出すとしたら、どのような活動ができるか</u>	【テーマ2】 <u>再生産の螺旋の中で、何か事例を一つ取り上げるとしたら、どのような取組が考えられるか</u>
リビングラボ ・中高生が参画意識を持ち、地域課題に直接的にコミットできる。	十日市場「夏ボラ」はよくできている。 ↓ 活動に入れない人や中高生（みんなで活動することが苦手な人や引きこもっている人など）がいることも背景に考える。 これが他でも可能か？ ① 今できていることをもう少し検証する。 ② 他者と出会う場所や環境を作る。（“多様性”がキーワード）